

—松代学講座—

平成30年第一期 5月～7月・第二期 9月～11月開催

明治維新150年シリーズ

幕末から明治へ駆け抜けた松代藩

第1回「幕末から明治へ

～日本の幕末史基礎編～

日時 平成30年5月20日(日)

13:30～15:30

講師 栗林 秀夫氏 (元長野市教育センター長)

江戸時代の幕末から明治への歴史は、日本史上の一大転換点。しかし、幕末は、討幕・攘夷・佐幕・尊皇・公武合体など、いろいろな立場・思想が続出して、しかも藩の立場もコロコロ変化し、とにかく複雑でわかりにくい。

そこで、幕末から明治維新を経て、新しい時代—明治を迎えるまでの日本の歴史の流れを整理して分かりやすく紹介し、松代藩の幕末から明治への動きを理解する基礎力を養いたい。

会場 長野市役所 松代支所 2F 会議室

〒381-1231 長野県長野市松代町松代(表柴町)1360
026-278-2280

参加費 500円 申し込み不要・直接会場へ

第2回 日時 平成30年6月23日(土) 13:30～15:30
演題 「佐久間象山の思想と生涯」
講師 酒井 春人氏(龍鳳書房代表取締役・長野県出版協会代表)
会場 松代公民館体育館
参加費 500円

第3回 日時 平成30年7月21日(土) 13:30～15:30
演題 「松代藩主真田幸貫と松代藩」
講師 降幡 浩樹氏(真田宝物館学芸員)
会場 松代支所 2F 会議室
参加費 500円

主催 NPO 法人夢空間松代のまちと心を育てる会 松代学講座運営委員会
長野県図書館等協働機構

お問合せ 〒381-1231 長野市松代町松代(伊勢町) 577 TEL 278-1277